



平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社
 コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 針山 健二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 浦 俊夫

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	7,778	1.3	196	△44.8	146	△58.3	67	△49.1
23年6月期第3四半期	7,681	13.4	356	—	345	—	133	—

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 65百万円 (△45.6%) 23年6月期第3四半期 120百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	5.26	—
23年6月期第3四半期	10.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第3四半期	17,730	7,570	40.2	552.86
23年6月期	17,182	7,566	41.6	549.62

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 7,124百万円 23年6月期 7,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年6月期	—	3.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△5.1	360	△34.9	310	△37.5	130	△36.3	10.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期3Q	13,077,000 株	23年6月期	13,077,000 株
② 期末自己株式数	24年6月期3Q	190,576 株	23年6月期	197,685 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期3Q	12,885,348 株	23年6月期3Q	12,882,776 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつたての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、経済活動の停滞や個人消費の低迷に加え、欧州の財政・金融不安による世界経済の減速と円高の進行により、依然景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のなかで、当社企業グループは積極的な営業展開を図ると同時に、コスト管理の徹底と業務の効率化を推し進めてまいりました。また、伏木富山港が日本海側拠点港に選定され、日本海側港湾の中部圏における中核的役割を担うことが期待されるため、株式会社丸共組を連結子会社に加え、港運事業の拡充を図っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は77億7千8百万円（前年同四半期比9千7百万円、1.3%の増収）、営業利益1億9千6百万円（前年同四半期比1億5千9百万円、44.8%の減益）、経常利益1億4千6百万円（前年同四半期比1億9千9百万円、58.3%の減益）、四半期純利益6千7百万円（前年同四半期比6千5百万円、49.1%の減益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

[港運事業]

港運事業の売上は、経済活動の停滞に伴う荷動きの減少により39億7千万円（前年同四半期比3.1%減）、セグメント利益は1億7千万円（同52.8%減）となりました。取扱量は300万7千トン（同5.0%減）となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア向け自動車・雑貨等であります。

[陸運事業]

陸運事業の売上は、輸入貨物などの輸送量増加により、26億3千8百万円（前年同四半期比3.6%増）、セグメント利益は2千9百万円（前年同四半期は8百万円のセグメント損失）となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クローム鉱石、石油製品、JRコンテナ等であります。

[倉庫業]

倉庫業は港運貨物の取扱い減少に伴い、売上は2億3千万円（前年同四半期比2.7%減）、セグメント利益は6千万円（同0.2%増）となりました。取扱量は40万3千トン（同7.7%減）となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

[不動産貸付業]

不動産貸付業の売上は、新たな賃貸物件が稼働したことにより売上2億8千万円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益は1億3千6百万円（同5.5%増）となりました。

[その他]

その他事業の売上は、11億6千万円（前年同四半期比13.7%増）、セグメント利益は2千6百万円（同35.0%増）となりました。これは主に旅行部門の増収によるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて5億4千8百万円増加し、177億3千万円となりました。総資産の増加の主な要因は、株式会社丸共組が連結子会社になったことなどにより、有形固定資産が1億2千5百万円増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、5億4千3百万円増加し、101億5千9百万円となりました。負債の増加の主な要因は、未払金が5千万円減少しましたが、長期・短期借入金が6億2千7百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、4百万円増加し、75億7千万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月12日に公表しました平成24年6月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	722,302	892,036
受取手形及び売掛金	1,662,509	1,567,329
商品	33,199	55,257
貯蔵品	17,509	17,424
繰延税金資産	26,067	59,387
その他	143,548	403,801
貸倒引当金	△15,635	△14,508
流動資産合計	2,589,501	2,980,728
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,948,176	6,140,295
減価償却累計額	△3,690,902	△3,947,796
建物及び構築物(純額)	2,257,273	2,192,498
機械装置及び運搬具	4,031,561	4,260,613
減価償却累計額	△3,331,463	△3,554,940
機械装置及び運搬具(純額)	700,098	705,672
土地	7,802,079	7,976,324
その他	479,324	507,060
減価償却累計額	△421,540	△438,915
その他(純額)	57,784	68,145
有形固定資産合計	10,817,236	10,942,641
無形固定資産		
その他	24,893	40,251
無形固定資産合計	24,893	40,251
投資その他の資産		
投資有価証券	2,318,052	2,067,500
長期貸付金	715,456	955,039
繰延税金資産	253,132	249,268
その他	464,010	494,970
貸倒引当金	△18	—
投資その他の資産合計	3,750,634	3,766,778
固定資産合計	14,592,763	14,749,670
資産合計	17,182,264	17,730,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	785,197	703,501
短期借入金	1,017,700	1,410,300
1年内返済予定の長期借入金	1,452,118	1,525,086
未払金	85,409	35,021
未払法人税等	90,198	173,801
未払消費税等	44,837	47,086
賞与引当金	28,535	94,618
役員賞与引当金	21,990	16,252
その他	539,420	416,481
流動負債合計	4,065,407	4,422,150
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	3,137,480	3,299,656
繰延税金負債	384,636	384,190
退職給付引当金	781,069	845,582
役員退職慰労引当金	214,401	235,633
負ののれん	102,862	76,849
長期預り保証金	804,932	770,119
特別修繕引当金	10,580	10,905
その他	14,557	14,823
固定負債合計	5,550,520	5,737,759
負債合計	9,615,927	10,159,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	3,862,077	3,851,334
自己株式	△52,785	△52,507
株主資本合計	7,027,299	7,016,833
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	125,601	107,610
その他の包括利益累計額合計	125,601	107,610
少数株主持分	413,436	446,044
純資産合計	7,566,337	7,570,489
負債純資産合計	17,182,264	17,730,399

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	7,681,616	7,778,669
売上原価	6,638,861	6,830,775
売上総利益	1,042,755	947,894
販売費及び一般管理費		
役員報酬	100,337	113,268
給料及び手当	175,112	196,146
賞与引当金繰入額	22,356	26,927
退職給付引当金繰入額	24,781	31,770
その他の人件費	43,231	61,113
減価償却費	62,726	63,277
その他一般管理費	257,553	258,608
販売費及び一般管理費合計	686,098	751,113
営業利益	356,656	196,780
営業外収益		
受取利息	9,230	10,511
受取配当金	15,155	37,436
負ののれん償却額	26,012	26,012
雑収入	39,357	21,441
営業外収益合計	89,755	95,402
営業外費用		
支払利息	83,562	77,303
持分法による投資損失	13,417	66,741
雑支出	3,434	1,858
営業外費用合計	100,414	145,903
経常利益	345,998	146,279
特別利益		
固定資産売却益	2,109	5,417
投資有価証券売却益	3,620	168,323
貸倒引当金戻入額	4,986	—
その他	112	18,586
特別利益合計	10,828	192,328
特別損失		
固定資産売却損	1,063	53
固定資産除却損	194	4,959
投資有価証券評価損	41,598	380
その他の投資評価損	4,500	37,019
その他	4,219	5,166
特別損失合計	51,576	47,578
税金等調整前四半期純利益	305,250	291,029
法人税、住民税及び事業税	154,501	215,022

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
法人税等調整額	△8,765	△5,568
法人税等合計	145,735	209,454
少数株主損益調整前四半期純利益	159,515	81,574
少数株主利益	26,418	13,831
四半期純利益	133,096	67,743

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	159,515	81,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,140	△16,267
持分法適用会社に対する持分相当額	539	469
その他の包括利益合計	△38,600	△15,797
四半期包括利益	120,914	65,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,803	49,752
少数株主に係る四半期包括利益	26,111	16,024

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年7月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	4,092,494	2,290,924	235,586	265,388	797,222	7,681,616	—	7,681,616
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	9,364	254,564	1,350	13,631	223,812	502,723	△502,723	—
計	4,101,859	2,545,489	236,936	279,019	1,021,034	8,184,339	△502,723	7,681,616
セグメント利益又は セグメント損失(△)	361,333	△8,040	60,535	129,869	19,461	563,159	△206,502	356,656

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額206,502千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	3,950,711	2,388,993	229,123	269,876	939,964	7,778,669	—	7,778,669
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	23,533	249,181	1,350	10,342	220,689	505,096	△505,096	—
計	3,974,245	2,638,175	230,473	280,218	1,160,654	8,283,765	△505,096	7,778,669
セグメント利益	170,590	29,566	60,642	136,821	26,275	423,896	△227,115	196,780

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額227,115千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。